京城日報

七日夕刊

定價 本紙一部金二錢五厘 一ヶ月金六拾五錢 三ヶ月金壹圓九拾錢 六ヶ月金三圓七拾錢
廣告料 五號活字一行金七拾錢
發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 谷口政太郎
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

◎北墨匪徒掃蕩協約成る

華盛頓來電に據ればカランザ軍と米國軍の間に相協力して北部墨國より匪徒を掃蕩せんとする協約成立したり(倫敦電報)

◎ヴェルダン佛軍優勢

巴里來電に依れば半官報に曰くヴェルダンの佛軍司令官は今や全く守勢より攻勢に轉じ部分的逆擊により今日迄失ひたる地點を回復するの運に至れり佛軍は毎日前進し漸次モルトームに對する敵の威嚇を除去しつゝあり若し佛軍にして此の上前進せば間もなく全然敵の威嚇より脱るべきこと尙ほ三月下旬我軍がアヴォクール森林を奪回せし以來三〇四高地が敵の攻擊を脱せしが如くなるべし以上のヴェルダン形勢に關する報道は非戰鬪員がメッツを撤退せんとの報道と相俟て獨軍の位置が危險に陥りつゝあるを豫め示すものなり因みにボンタムンに於ける佛軍陣地よりメッツ迄の距離は僅に十二哩に過ぎず又た昨日の公報の如く佛軍は長距離射擊を以つて獨軍連絡線及びサン、ミール突出點を砲擊せり(倫敦電報)

◎露軍三方面の戰報

露國西方戰場の戰鬪は主として砲兵戰に限らる露軍はオリー河東南方の敵の逆襲を擊退し又ターノポール、エゼルナ鐵道地方の塹壕に對する攻擊をも無効に歸せしめたりエルジンジャン方面にて露軍は土耳古軍の塹壕に進出して銃劍突擊を行ひ多數の敵兵を捕虜とせりビトリス方面に於ける獨軍の夜襲は擊退せられたり(露都電報)

◎英國新徵兵案の通過

英國新徵兵案は三十六對三百二十八票の大多數にて第二讀會を通過したり(倫敦電報)

◎首相論駁

統一黨軍事委員の會合に於てサー、エドワード、カーソン氏は首相アスキス氏を攻擊して曰く國家が發に大雄辯家にして且つ自己の立場を辯護するにのみ熱中せる首相を有するを一大不幸なりと信ずと(倫敦電報)

◎獨船搜索

獨逸商船ハンブルグ號は三日ホノルル港を出帆せるが太平洋上の貿易を破壞するの虞ありとて加奈陀巡洋艦レインボー號は搜索の爲め墨國沿岸に派遣せられたり(桑港電報)

◎本野大使の要求

日露取引商館目錄

露都來電に曰く本野大使は露國政府に以前露國と取引を爲し居りたる露國、商品の完全なる目錄を提供せんことを求めたり日本商人は露國市場に於て獨逸商人に打つて代らん計畫を爲し居れるなり(倫敦電報)

◎遣露救護班

遣露赤十字救護班一行二十名は豫定より後れて七日午後六時三十分安東縣通過朝鮮鐵道に由り內地に向ふ筈なり(安東縣特電)

◎煙草引取額

三月中の製造煙草輸移入引取高を聞くに口付紙卷煙草二千本、兩切紙卷煙草六十四萬八千本、葉卷煙草一萬八千本、刻煙草五十貫此價格合計一萬二千七百二十六圓にして一月以降の累計は口付紙卷煙草一萬一千本兩切紙卷煙草百五十七萬四千本、葉卷煙草十萬六千本、刻煙草七百七貫價格總計三萬一千百四十一圓餘なるが之れを前年同期間の輸移入價額二萬一千二百四十一圓餘と比較すれば九千八百九十九圓餘の增加を示せり

◎日露電信激增

日露間電信は本年に入つて逐月增加を告げつゝあるが三月中京城郵便局經由露國よりの着五千六百九十四通其の語數廿一萬零九百三十三語にして軍需品注文其の他の關係上長文の電報多く又日本側發は六千零六十七通其の語數十萬四千七百七十四語之れを前月に比すれば發に於て十二割著に於て九割を激增し居れり尙ほ鮮露間電報も遞增の趨勢にあるが同月中發九百四十六通著三百九十八通なりしと

◎連絡會議委員

金剛山遊覽中なりし日支露連絡會議委員一同は七日午後三時元山發午後十時南大門著臨時列車にて歸京の筈

◎立花師團長

第十九師團長立花陸軍中將は七日午前九時十分南大門驛發列車にて聯隊旗授與の爲め平壤へ向け出張したり

◎商議補缺と次點者

元の廣江商會主廣江澤次郎氏が東亞煙草と合併し其後商業の經營を爲さゞるに於ては同氏が有する京城商業會議所評議員たるの資格は當然失ふに至る可きものなるは其當時揭載したり然るに未だ同氏は京城府に對し廢業の屆出を爲さゞれば依然として評議員の資格を有する形とはなり居れども一方に於て評議員に補缺を生じ其の充員を行ふ可き場合にして選擧後六箇月間にありては其次點者は當然補缺選擧の方法に因らずして當選す可きものと定款に定められ居り即ち昨年十二月十五日に執行したる京城商業會議所評議員の選擧に於ては龜屋商店の進辰馬氏其補缺の選に當る可きものたるなり

◎東拓二種移民

近く募集著手

既報の如く東洋拓殖會社の第二種移民即ち地主移民の募集は五日發表近く社員を其の募集の爲め內地に派遣する由なるが總戶數は八十戶にして之れを左記各道の港灣停車場市場等に近く又學校醫師にも遠からざる地方に割當る由

京畿道九戶、忠淸南道五戶、忠淸北道七戶、全羅南道十一戶、全羅北道十六戶、慶尚南道十戶、慶尚北道七戶、黃海道十一戶、江原道一戶、咸鏡南道一戶

此の二種移民は十町歩(水田七八町畑二三町歩)の地主となるべきものにて移住即時土地代金の半額其の良否により二千圓乃至四千圓を會社に拂込み爾後殘額に年七分五厘の利子を附し二十五年以內に元利金を年賦にて濟し崩し結局土地の所有權を得るものなるが移住後の準備金を要する爲め相當資產を有するものならざる可からず尙ほ移住船車賃等は第一種移民同樣大抵三割乃至五割の割引あり申込期は九月末日なりと

◎元山方面の植林

元山方面德源郡に於ける本年東拓の植林計畫は四月末を以て終了の豫定なりしも降雨多く作業を妨げらるゝ事少なからず結局五月八日全部植林を終了する事となるが雨の多かりし丈け其の活著は好良ならんと

◎移民派遣の成績

東拓にて目下募集中なる第七回移民勸誘の爲め既に十八人の既任移民を其の出身縣へ派遣せし事は既報せしが未だ任務を終へ歸鮮せるは一兩人に過ぎざる故全部の狀況は明かならざれど佐賀縣に赴ける一人は各方面に對し自己の移住後の成績を說き廻りし結果同人の移住せる沙里院出張所管內北栗面に移住を申込み來りしもの一團體あり其他個人の申込も出で移民內地派遣の成績は會社當局の豫想以上なるものゝ如しと

◎三月間國境貿易

本年一月より三月に至る會寧國境貿易額は輸出五萬三千三百三圓輸入二萬九千九百八十九圓計八萬五千二百十二圓にして之を前年同期に比すれば輸出に於て三萬三百九十八圓輸入に於て一萬一千九百六十三圓計四萬二千三百六十一圓即ち約二倍の激增を示せり而して輸出重要品中增加せるは水產物生牛米粗布紡績絲鮮紙煙草胡麻等にして之が增加は昨年間島の農作の前年に比し豐作なりし結果景氣稍恢復し購買力增進に基因す輸入に於て增加せしは粟を除きて他の雜穀支那燒酎、大豆油、素麵、板等にして雜穀輸入の增加は昨年間島の豐作に原因す只だ粟の前年に比し減退せしは間島防穀令の影響に外ならず尙ほ同期間會寧通過の間島通過貨物は輸出七萬九千二百十三圓輸入二萬一千二百五十一圓計十萬二千二百七十四圓にして前年同期に比し輸出四萬三千九百五圓輸入一萬八千四百九十一圓計六萬二千三百九十六圓即ち二倍以上の增加なりとす之が原因は前述の理由に外ならず(淸津)

◎淸羅鐵道計畫

羅南に新設師團の置かるゝに至りしより從來とても交通頻繁なりし淸津羅南間の運輸交通は一層の繁忙を見るに至りしが現在兩地間の運輸交通機關としては不完全なる輕鐵あるのみなるを以て之が改善は最も急務とする所なるが元來兩地間の交通機關として在淸津の朝鮮電氣會社は前年同社創立同時兩地間の電車軌條布設權を獲得し以て師團常設の曉は之を實行すべき計畫なりしが既に常設師團は實現せるも歐洲戰亂の影響として諸材料著しく騰貴したるを以て到底收支相償はざるを以て同社は權利を放棄するに至りしを以て輕鐵の改修は急務となりしが聞く所に依れば同社に就ては陸軍經理部と鐵道當局者間に既に交涉を重ねつゝある所あり近く實測を爲して淸會本線の完成期即ち明年末までには兩地間の鐵道も布設を見るに至るべしと(淸津)

◎咸北肝油製造

淸津近海漁業の首位を占むる鱈明太の肝油製造は曩に總督府萬濟技師出張し來り簡易搾取の方法を講習せしめたる結果從來肥料中に投棄しつゝありたる肝油の製造を爲すもの多く今日迄に同製油明太油二十五箱五十鑵鮮油六十六鑵を內地に回送したるが內地相場は一鑵二圓內外なる由之が製作費は多少の手間を要するのみ燃料は澤粕の肥料代にて事足るべく副產品として極めて有利の成績を示し居れるが將來肝油精製所を淸津に設置し當地に於て精製輸出するに至らば一層の利益を增進せしむべし尙は水產支部にては淸津近海に豐富なるエイの肝臟よりも肝油を製造すべく研究し居れり(淸津)

大阪だより

寄留生

◎經濟界の狀勢は貿易の逆潮期に際しても尙ほ且つ出超を繼續し製藥グリスリン製鐵等の事業計畫あるのみならず一方に船舶製鋼事業等に成功せるため次第に一般市場の潤ふのみならず最先に有價證券に向つて投資するものを生じたる狀勢なるが一般的にいへば尙生產的事業の勃興する機運に到らず之れがため金融業者は特別の放資先を所有せるもの丶外は投資方法につき苦慮しつゝある實情なるを以て戰時特別事情により利潤をうけつゝある商工業を除く外一般經濟界としては米價安のため地方農民の購買力增進せざる等の關係と相俟つて決して其回復を見ること能はず然りと雖も歐洲戰亂のため貿易上の利潤をうけつゝある日本及び米國は貿易上の關係によりて財政が繁閑となりしとは蓋し何人も豫想の外に逸すべきを以て株式の如き人氣によりて支配せらるゝものは尙前途活躍の餘地あるべし只目先仕手の關係より見れば新甫以來幾分振落しの商狀により多少厭客節の買主も減じたる氣勢なればこゝ當分は底堅く保合に押目あらば逆さず買狙はれ相當の高値に進み縱し振落しありとするも一活躍ありたる後にあらずやと觀測するものあるが新甫以來の不勢は當然相場のあやとしてモウ一押ありと見るものゝ多きが如し

◎歐亂の影響をうけ歐洲地方の需要減退せる際にも拘らず依然硬勢を告げ居れるは米棉市場の人氣一齊に戰亂何時終局を告ぐべきやを懸念しつゝあるに原因す歐亂終局せば勢ひ棉花の騰貴は免れず休業中の紡績會社も復舊すべく旁々歐洲方面の需要旺盛なるべしとの先高見越に出れりと

◎時局影響によりて電氣銅精錬業は旺盛を呈し今日にては本邦の一流銅生產家は何も電氣精錬業工場を有し居る中に獨り住友丈は其設備なく自家の伸銅用として少額の電氣銅を他より購入し來りしが今回愈々電氣銅生產の計畫を立て生產能力百萬斤の規程により新居濱に新工場を設置することに決し能力五十萬斤は第一期計畫として本年內に完成せしむる方針にて目下準備を急ぎつゝあり

◎三井物產の現在資本は二千萬圓拂込濟なるも更に三千萬圓を增加して資本の總額を五千萬圓の拂込濟となす計畫あり、關係者につき與否を確むるに事業の擴大と共に資本增加の必要を感ぜるは事實なるも其時期に關しては尙同種の研究を重ねつゝある樣なり增資の程度は果して世說の如くなるや否な豫知しがたきも早晚實現するならん(四日大阪支局にて)

元山

▲探勝團通過 過般鐵道運輸連絡會議に列したる委員中に於ける金剛山探勝の一行鐵道院運輸局長木下淑夫氏を始め廿五名は五日午前十二時四十分列車にて著元し直ちに京畿丸に搭乘同一時四十分出帆南航せり▲繁榮會總會 春漸く深からんとする折柄七日の日曜日を卜し元山繁榮會にては市內を距る約二里梨花の名所として昨今人足繁き中淸里の春色を探るべく旁々同所に於て春季總會を催す筈なり▲幼稚園改築設計 逐年兒童の增加を來せる元山幼稚園は建物の狹隘を感ずるに至れる爲め一部改築をなすべく園長谷內氏は目下之れが設計中なりと▲記念章傳達式 元山府內に居住する者にて昨秋御大典に際し賜饌の榮に浴したるは其後百五名なり是等官民に對し授與さるべき大禮記念章は既に府廳まで到著したるを以て五日午前九時より府廳內に於て該記念章の傳達式を舉行せり▲水道水質と使用料 元山府立病院に於て去月來元山府水道水質の試驗中なりしが其の結果を聞くに(色度零溜度零格鬱見ず、九九〇硬度一、〇〇固形物總量五九、〇〇過滿俺酸加里消費量一、五三〇細菌聚落數二十五個)にして水質は優良にして好なりとす水道使用料は三月末に於ける調査を見るに調定額一萬二千百四十九圓八十三錢既收入額五千八百八十圓二十八錢未收入額一萬一千七百四十四圓三十三錢にして尙ほ收入は漸次增加しつゝあるものゝ如し▲神野副官赴任 咸興聯隊副官に榮轉の元當地憲兵分隊長神野孝夫氏は四日夜出帆の安平丸にて家族同伴赴任したり▲軍醫交迭 野砲第十八聯隊附に轉勤を命ぜられたる鶴志田一等軍醫は六日夜宮島丸にて赴任之れが後任として五日朝入港の安平丸にて二等軍醫戶部正巳氏の來任を見たり

平壤

▲軍旗授與式 步兵第七十七聯隊軍旗授與式は八日午前十時より舉行せらるべく立花師團長は岡本參謀長外隨員二名を隨へ七日午後三時十分著列車にて來壤すべし▲軍隊の官民招待 步兵第七十七聯隊長市川少將及び第三十九旅團長野島大佐は軍旗授與式後午餐の官民有志を招待し新任披露の宴を催すべし▲立花師團長招待會 平壤官民有志は八日午後六時より大同館に師團長を招待し歡迎宴を催すべし▲志村勸銀總裁 志村勸業銀行總裁は七日鎭南浦より來壤し柳屋に投宿午後六時より大同館に於ける官民有志の歡迎會に出席すべし

沙里院

▲沙里院憲兵分遣所長 北島常吉氏は五月五日管內派遣、出張所の打合會議の機を利用して午後四時より沙里院俱樂部內に於て職員の懇親會を開催し有志數十名を招待したるが杉山憲兵分隊長も來會せり▲信川憲兵分遣所附梅田伍長は安岳郡東倉浦派遣所長に榮轉し東倉浦派遣所長吉田伍長は信川分遣所附として其れ〳〵著任せり▲沙里院公立普通學校に於ては五月四日より生徒の春季體格檢査を施行せり

鳥致院

▲鳥致院公立尋常高等小學校にては六日午前十時より同校運動會を開催す可し▲燕岐郡に於ては五日午前十時より燕岐郡廳に於て始政五年共進會賞牌傳達式を行ふ可し▲昨月中旬よりの大降雨は恰も蔬菜播種間際とて各農家とも其期を逸し漸く昨今に至り瓜類午蒡葱等の播種を初めたる次第にて例年より若干遲れたるも差したる影響は無かるべし杏李桃已に散りて梨及び苹果紅魁祝目下花盛りにて農家は稻苗代の準備に忙はし▲五日午前十時より燕岐郡廳に於て共進會賞牌傳達式を舉行せらる▲五日午前十時より燕岐郡廳會議室に於て左の十五名に對し御大禮記念章の傳達式を行ひ其より受賞者並に來賓一般に茶菓の饗應ありたり

(正七位勳七等高橋六郎、林吉郎太郎、笠井徳田勳七等石橋俊枝、從七位勳八等笠間秀雄、河俊煥、柴田又三郎、古市濱之助、橫山泳、李鎔奎、崔寬錫、鄭基弘、林泰翰、朴東烈)

公州

▲指宿技師講話 忠淸南道技師指宿氏は去る一日より東拓移民に對する農事講話の爲め一日扶餘三日舒川五日江景六日論山の日割にて目下出張中なり▲紫雲英作付 忠淸南道に於ては數年來綠肥用として紫雲英の栽培を獎勵しつゝある處逐年好成蹟を收めつゝあり然るに本年は殊の外の出來榮えにて一般栽培者も大に喜び合ひ居れり此分にて稻植付迄生長せば實に好個の肥料として推賞すべく同米作の將來有望なることをトするに足らん▲陸地棉作付增加 陸地棉は近時本道氣候風土に順化せられたる故か追年好成績を顯し昨秋の如きは近年稀なる棉花騰貴の爲め本春の作付反別は大に增加したり

木浦

四月中當港貿易額は輸移出二十一萬六百七十九圓輸移入十二萬千四百十一圓計三十三萬二千九十圓にして之を昨年の同期に比すれば輸移出四千一圓の增加移入一萬六千九百四十一圓の減退にして更に前月に比すれば輸移出十萬六千九百九十五圓輸移入一萬八千八百圓の何れも減退なりと▲長官出發 宮木長官は既報の通り當地の視察を終へ五日午前九時稅關汽艇榮丸にて榮山浦に向ひ出發せり▲手工室建築落手 御大典記念事業として建築すべき當地小學校手工教室は前年度に於て基礎工事のみ終了し建築は本年度に繰越し居りしも三月入札の結果千五百七十圓にて岡田組に落札したり

大邱

▲貴耕作者憂慮 過般東亞煙草會社と廣江商會が合同したる結果大邱附近を中心として慶北の耕作者間には本年內地葉實買收期に於て東亞が獨占的に買收を爲さゞるやを懸念し昨今苗床準備中に耕作反別を減ずるに如かずと爲し憂慮しつゝあるものあるも目下內地專賣局は成る可く朝鮮に葉實を輸出せざる方針を執り又東亞が內地よりの供給を仰がんと欲せば比較的高價を支拂はざる可らざれば朝鮮に於ける內地葉にして品質良好なる以上是を相當價格に買收するに躊躇せざる可く若し萬一東亞が無謀なる買潰しの意向ある場合には當局にも豫防策を講ずべき途もなきに非ざれば耕作者はさして悲觀すべきに非ずと當局者は語れり▲大邱輸移出近況 四月中大邱稅關出張所調査にかゝる輸移出重要品は輸移出に於て合計三萬二千七十六圓輸移入に於て十五萬一千五百一圓にて十一萬九千五百六十五圓の輸移入超過なり▲邱安洛東 慶北安東邑外の洛東江は架橋なき爲め邱安間交通に少なからざる不便を感じつゝあれば當局者は架橋計畫中なり▲岸道技師 慶北道技師岸秀次郎氏は七日より三週間の豫定にて郷里奈良に歸省したり

玄風

▲金融況 慶北玄風邑最近金融は漸次農資金の需要を增加し一般金融圓滿なり▲市場の取引 布類、農具類の如き期節物の取引稍々行はれ良好なり而して昨月來米穀の取引多く一般商況盛況にあり昨月中重なる取引額を示せば白米百三十五石價格一千五百十二圓麥類百七十石七百四十八圓野菜二千貫價格一千二百二十圓等なり▲穀價 最近穀價は白米一石八圓八十錢大麥四圓四十錢小麥六圓二十錢を上下しつゝあり

釜山

▲第二棧橋協議會 釜山港第二棧橋は四月末を以て工事落成したるを以て今回土木局より釜山稅關及び鐵道局に引渡す筈なるが其使用方法に付きて鐵道局技師石川、三氏五日午後來釜し六日午前中釜山稅關側と共に同棧橋を視察し午後營業派出所に於て協議會を開けり▲別府旅行團消息 釜山穀物市場組合別府旅行團は五日大里各工場を視察なし同日別府に赴きたるが滯在中連日雨天に付一日延期し九日朝歸釜する旨大池團長より來電ありたり▲釜山商議沿革史編纂 釜山商業會議所にては商業會議所合同當時より新會議所組織に付目下定款提出中なるが東京大阪に次ぎ釜山港の開發に貢獻する所多く且つ古き沿革を有するを以て今回釜山商業會議所沿革史なるものを編纂する事に決し目下花輪書記長を始め所員一同調査に從事しつゝあり▲芬靜演藝會 釜山芬靜會十五週年祝賀記念演藝會は豫定の如く六日午後二時より開催せるが數十番の演藝に觀客も非常に熱心に謹聽なしたる結果何れの藝題も一般觀客の喝采を博せり又當日は雨天なるにもかゝはらず非常の盛況にて千三百人の入場を見たり

人事消息

▲加藤定吉氏(代議士) 入京中の處七日夜退京の豫定
▲岡本穗三郎氏(滿鐵社員) 七日夜金剛山より歸京の豫定
▲安武千代吉氏(釜山驛醫士) 七日朝入京本町火旅館へ
▲中村光吉氏(滿洲松田銀行部) 七日夜入京本町知久旅館へ投宿の豫定
▲竹內鶴次郎氏(工學博士) 七日夜鎭南浦より歸京天眞樓へ投宿の豫定
▲鈴木萬次郎氏(愛國生命保險會社專務) 八日朝入京天眞樓へ投宿の豫定
▲鶴居弘準氏(鐵道局參事) 七日夕內地より歸山
▲岡本正雄氏(咸興地方法院檢事) 同上
▲普通學校講習會員四十八名 七日朝水原へ

●滿洲で參謀旅行

日本に及ぼす禍の手＝宇垣少將談

戰役後に於て世界に於ける軍國主義と平和主義との關係如何？今度の戰爭に依つて列國共戰爭を熟々嫌厭するに至つたと同時に萬一と云ふ場合に於ては怎しても軍備が無くては物が言へないと云ふ事も深く實見させられた即ち人道だとか宗教だとか云ふ立場からは戰爭を極端に排する說が聲を高くして平和主義の皷吹を爲すに遑び無いけれども國家としては假令爲政者が其樣な

平和主義を持つてゐたとしても

軍備を忽にする譯に行かないから軍備に丈けは霊す丈けは霊すだらう其れが又國家存立の爲めの必要なのである換言すれば個人的、社會的には平和主義が昌んになるかも知れないが國家的には益々軍國主義が盛んになる然し又他の方面から觀察するに各國共今度の戰爭に苦い經驗を嘗めてゐる人達の時代には則ち其人達の生存してゐる間はあらゆる手段を盡して戰爭を避ける事に努めるであらう即ち戰後暫くは軍備はされ乍ら平和主義の聲高く平和が續くであらう然し又暫くすれば則ち今度の戰爭を子供の時に其れを見聞してゐた位の人達の時代されれば又始められるかも知れない是れは歷史を見ると大抵さうなつてゐる歷史は繰り返すと云ふが人間の心は大抵さうなのだらう百年前の奈翁戰爭で一八一五年ワーテルローで奈翁が沒落しての後暫くは平和が續た即ち一八六三年(普墺)一八七〇年(普佛)あたり迄は

小軋轢はあつても大した戰爭は

無かつた此四五十年と云ふ間が大抵戰爭と戰爭との間の武裝的平和時代と爲つてゐる今度にしても、戰後其位の平和時代が來るかも知れない一體英吉利はい、加減に年をとつて財產を蓄め込んだ富豪の樣なものだから爲る可くは事無かれ主義なのだが獨逸は徒手空拳是れから大に仕事もし儲けもしようと云ふ元氣に充ち滿た青年なのだから何か事が無ければやりきれないと思つてる兩者の衝突しないではゐない譯だ其爲めの戰爭が今續けられてゐるのだが縱令獨逸とても矢張り別の方法、別の樣式で獨逸其他の國々は國力發展の道を求めなければならない戰爭の代りに或は製造工業の如き或は商業貿易の如きを以て國家の膨脹を計らなければならない事になつて來る然らば何處へ行く？澎湃した力は空虛な處に入込んで行く、何處に空虛がある？今東亞米利加にも行けまい、亞弗利加は既に劃然と

地圖の色が塗り分けられてゐる

戰後列强の力が八方から殺到して行く處は全世界中唯支那あるのみだ然るに支那の現狀は如何？國內は政權爭奪に疲れてゐる然も之れが單に支那一國のみの事であれば敢て言ふ事も無いが支那の問題は直に我日本に關係を及ぼして來る支那は非常によく土耳古に似てゐると言はれてゐるが土耳古が歐洲列國に禍する事既に三百年に及んでゐる今度の大戰後に於て土耳古問題は最後の段落がつくと云ふ人もあるが

我輩思ふに依然として土耳古は列國に

災禍を與へると思ふ何うか支那をして土耳古たらしめ度く無い土耳古が列國に及ぼした樣に支那が日本に禍を及ぼさない樣にしたい支那の日本に累した事はまだ三四十年に過ぎないが若し處置を過るに於ては今後支那は恐らく土耳古の如く寧ろそれ以上に必ず列國に禍するだらう我輩は日本の爲めに夫れを憂ひとする思へば

朝鮮に對する處置は非常に好い

結果であつた朝鮮の狀態も以前には恰も支那の如く日本に禍ひしてゐたが然し二三十年の間に兎に角結論をつけ得た事は非常な好成績であると言はねばならない無論不及も不足もある事はあるが大局の前に小禍は見逃さねばならぬ而して今日に於

て日本の將來には支那の問題が懸つてゐる

日本の國民たる者よく此大なる覺悟を持つてゐるか怎か戰後に於ける日本の東洋に於ける責務の重大なるを思へば國民は一刻も晏如たる事は出來ない

□印度詩聖

タゴール來らん

□日本の風景を慕ひ□ □農村の視察をする□

幾度か渡來を傳へられて沙汰止みとなつて居た印度詩人サー、ラビンド、ラナート、タゴール氏が愈々四月三十日カルカツタ發郵船土佐丸で渡來するといふ電報が三日日印協會に宛てゝ到來し同時に外務省にも同樣の電文が屆いたタゴール氏が□日本の風景を慕ひ渡航を思ひ立つたのは可成り久い以前からの事で昨年來朝を傳へられた時にも氏は約一年位ゐ何處か邊陬の村落に起臥し日本農村の實況を視察し且つ□風光明媚な日本の自然に對座して靜かに宗教的の瞑想に耽ると共に日本の文明を觀察する目的であつたが急に來朝を見合せた之は七年間も印度に滯在して□タゴール氏に接近し氏に愛されて居た木村龍寬師が先んじて歸朝しタゴール氏は二萬圓を持參して來朝すると云ふやうな誇大な吹聽をしたので之を聞いた氏は急に渡航が嫌になつたのと一つには自分の小作農民等が饑饉の爲め窮狀に在るのを察して來朝を見合せるに至つたのである

□今回のタゴール氏來朝は恐らく事實となつては現はれるであらう、四月三十日に出發したと云へば神戶著は五月廿七日の豫定である□一行の人員其他の事は分らないが目的は觀光が主で傍ら印度佛教が日本に入つた徑路と日本の傳說日本近代思想の研究をするつもりであらう□タゴール氏の來朝を如何なる方法で歡迎すべきかは考へて置く必要がある氏は人格の高い詩人であるからお祭騷ぎをしても迷惑がるであらう□昨年は高楠博士等が企畫して文士美術家の有志によつて演せらるゝ能樂を見せる計畫もあつたが今度も此の種の歡迎會を開かるゝであらう

●烈風中の珍競爭

各銀行及び東拓の聯合大運動會

雨かと危まれた七日の日曜は幸ひにも晴れ上つたがその代りとでも言ふものか初夏には珍らしい氣狂ひ風が吹き出して然かもそれが時間が經つに連れて吹き募つて來た、其の烈風にも拘はらず朝鮮銀行外八銀行及び東拓聯合の銀行集會所第四回運動會は景福宮裏手神武門外廣場に於て行はれた

▲會場の設備 は早朝より取懸つたために模擬店、舞臺、競技場等一切の準備は整ひ運動會開始の午前十時前後から會場入口なる秋成門に集まつてくる各銀行員及びその家族は夥しいものであつた、競技は先づ守衞小使連中の二百米徒步競走より始まり行員有志のスプーンレース、提灯競走、サツク競走、紙幣勘定競走、計算競走、俵擔ぎ競走等が連續して行はれ終りに各銀行東拓の代表選手十名の八百米徒步競走が行はれ之れにて一時休憩した、三角山から颯々として吹き下す狂風のために競技者の困難は一通りでなかつたがそれにも拘らず何れも

▲必勝を期し て凄まじく闘つた、就中面白かつたのは提灯競走で折柄の烈風に吹き煽られて點燈どころか疾走中にも燭が消えるなど却つて豫想外の興を添へて孕み女、農夫、車夫等その百鬼夜行するにも似た珍々妙々なる擬裝競走と相俟つて喝采湧くが如くであつた、紙幣勘定競走、計算競走共にお手の物丈に

▲鮮かな競技 を見せた、正午過ぎ休憩に入つてからは一般會員は素より參觀の家族連中は風に顫へながら辨當を開き引續いて五六歲の可愛い盛りの坊ちやん孃ちやん達の旗拾ひ、尋常級男兒の徒步競走、高等級男兒の徒步競走、女兒のスプーン、提灯各競走から子供の路人、來賓の提灯、重役連のスプーン競走、その他委員の競走旗送り、紙太鼓競走等三十九皿の競技が番組通り進んで二時前に終り模擬店

各銀行聯合運動會＝(景福宮)

が開かれ、しるこ、うどん、そば、麵酒店など盛んに賑はつたが二時から園內に設られた舞臺で落語、浪花節の餘興

▲其他の演劇 があり砂塵を揚げて吹き卷くる風の中に歡をつくして全く散會したのは三時過ぎ、勝田總裁は面を見せなかつたが水越、木村の鮮銀理事、西村第一、遠山農銀の運動會副會長その他銀行の役員家族關係者等五百餘名の來會があり頗る盛んな運動會だつた

●電車に觸れて

婆さんと爺さんの負傷

七日午前六時半頃京城電氣株式會社の七十四號電車が黃金町二丁目東拓社前を光熙門方面より鐘路に向け進行中林町居住の李春華(五九)といふ婦人が不意に線路を橫切らんとして救助網の一端に觸れ刎ね飛ばされ道路の敷石にて打撲傷を負ひ右眼の上に長さ一寸深さ骨に達する裂傷を負ひたる騷ぎに最寄の醫師出張し手當を加へたり又京城鐘路一丁目金今甫方雇人金壽萬(六六)は泥醉して六日午後十時半頃鐘路一丁目電車停留場附近を徘徊中折柄光熙門より義州通行の八十六號乘車の進行したるに氣付かず線路を橫斷せんとして該電車に衝突し頭部に打撲傷及び裂傷を負ひたるより直ちに附近の京城病院に擔ぎ込み應急手當を加へたり

●豹の面を拳で毆り付ける

慶北金泉郡求所要面銀基洞地方へ昨年の十月頃より豹出沒し巳に同地方より牙川面東佐洞地內に二回出沒したるが去月十九日求所要面道岩洞居住の農申將伊(五三)が銀基洞地內通行中俄然一頭の豹現はれ出で申に猛りかゝりこゝに申は拳を堅めて豹の面部を毆り付けつゝ格鬪中附近に草刈中の農民が見付けて現場に驅けつけ漸く追ひ拂ひたるがこの事を聞きたる金泉憲兵分隊にては去月二十九日憲兵及び補助員は洞民を指揮し銀石洞の南方四百六十九高地を中心として豹狩りを行ひしが芽川面東佐洞方面に配備されたる李賢愚外四十九名の一團は同地西方の山中にて豹の巢窟を發見し窟內を衝きし處中より一頭の牡豹現はれ出でしを以て直ちに撲殺したりと

●暴風と各航路

七日曉來の强風のため當日木浦港を出帆せる朝郵各航路汽船は波高く航行危險なる爲何れも引返せり(木浦特電)

●鑛石を種に詐欺

平南順川郡內面新里鑛山業李圭衆(五〇)同金興國(四〇)の兩名は共有の鑛山より鑛石十八叺許りを採掘し三月十五日頃南浦に持ち來り久原製鍊所買鑛係に交涉して賣附けんとしたるも元來該鑛石は含金量百萬分の二位にて殆ど無價物同樣の品なるも種々惡計を廻らしたる末當時製鍊所分析課に勤むる分析見習なる開城生れの韓某を巧く說き付け事情を打ち明けて賴み込み巧く成功して無事通過せば利益は山分けとすべしと相談の上韓は分析に著手したるが金の含有量を多く見せんため兩人より依賴されたる通り分析量中に純金二分を混入し買鑛見積價格金四千百十八圓五十五錢を詐取せんとしたるが所員の爲めに看破されて爾來右關係者は行衛を晦ましゐたるが此の程何れも逮捕され南浦警察署にて取調べ中

●島田才涯氏書會

南米倉町島田才涯氏は松寺檢事正、金子博士の後援を得て才涯書會を開き普く江湖の需に應じて其揮毫を頒つことゝなれり、會場は長谷川町朝鮮銀行橫なるエ、ゴルシヤルキ氏邸にて二十七日作品全部を展覽に供し二十八日午後より抽籤を爲す筈なるが當日は扇子、短冊等小展物の即賣あり、彫刻家佐藤、篆刻家大石兩氏の作品をも陳列す可しと因に其作品は三種に分ち第一種は紙本半切表裝仕上渡にて二圓五十錢、第二種は尺二絹本無表裝四圓、第三種は尺五絹本無表裝七圓なりと

●新ホテルの開業

京城名物の一なりしソンタクホテルは一昨年マネージヤー、ブーハー氏が祖國の難に赴きたる後昨年八月に至り一時休業したるが今回同氏妻女の經營にて南大門通三丁目にフアミリーホテルと改稱開業したり料理は從前の通り純佛國式にて一般旅客の外に普通食事及び多人數の宴會等萬事丁寧懇切に營業すべしと

●荒繩で制縛す

慶北義城郡點谷面松內洞居住の點谷面長金義璐(三八)は去月二十七日午後三時頃同郡義城面候竹洞金萬淳が松內洞姜碩榴方に於て他の一名と米代取引の事より喧嘩をはじめたるより金面長は仲裁を試みたるも金萬淳は肯ぜざりしより金面長は大に怒りその場に在り合せたる荒繩を取つて金萬淳の兩足を制縛し同人の自由を拘束したるを同地警察署にて探知して金面長を引致し監禁制縛として取調べたる末大邱地方法院義城支廳に送りたり

●馬に祟る

福岡縣築城郡城井上角太郞は去る二月中小吹三五郞(三二)なる者に馬三頭を渡し朝鮮にて販賣方を托し三五郞は件の馬三頭を持つて去る二月中渡鮮し大邱七星町渡邊に周旋方を依賴せしも思はしき賣れ口なかりしため太田に赴き附近各地を廻はり漸く五百圓にて賣却し中百圓を前記角太郞に送り殘金を持つて全北錦山に赴き同地吉川樓に登樓し數日間酌婦をあげて流連したる末大田に赴き春日町花月樓に登り又も遊興し所持金全部を費ひ果して數日前大邱に來りしを大邱警察署の手に捕はる

●十六歲で强盜

二日午前一時三十分頃東京芝區高輪南町三十番地を怪しき少年徘徊するを密行中の高輪署刑事が格鬪の上取押へ取調べると右は下谷區稻荷町三十二竹吉次男前科一犯商林善吉(一六)と云ひ同夜附近にて、强盜を働かんと自宅より刃渡り八寸位の出刃庖丁を携へ來りし旨自白せしが餘罪ある見込にて引續き取調中(東京)

●河豚の中毒

全北益山郡龍安面松山里都聖弼は去月十八日江景市場より河豚四尾を購ひ來り同夜夕食の菜に供したるに同人の妻尹潤は翌十九日午前八時頃苦悶を始めたるより大騷ぎとなり附近の醫師を迎へ加療せしも途に死亡したる由

●猛虎狩り

□捕鯨の經驗と研究□ □蛇蝎鰐魚の蒐集□

朝鮮ホテルに米國紐育博物館監督ロイ、チヤツプマン、アンドリウ氏を訪ふ氏は語つて曰く日本には今回四度目の來遊なるが風景の佳なる氣候の溫暖なる人情の敦厚なる余の

◇常に敬愛する 所なり余は先年東洋捕鯨株式會社の捕鯨船に乘組み金華山沖より北海道附近及び釜山蔚山元山等の捕鯨に從事したる其際獲たる小鯨の標本は紐育博物館に送り一般の觀覽に供し居れり小鯨は冬期は南に來る夏期は遠く北海に去り而して太平太西兩洋には絕對に生棲せざるが往年

◇カリホルニア 沿岸に於て一頭を獲たる事あり同地にてはカリホルニア、グレー、ホエールと呼び頗る異例の出來事なれども日本海に於ては到る所に多數生棲せるには一驚を喫したり余は千九百十年より千九百十二年の間に鯨に關する著書のみにても三種を公にしたるが

◇鯨に關しては 將來研究すべき事項尙甚だ多し當地出發後は滿洲に入り支那內地を南行して上海漢口等を視察し福州に於てエドモンド、ヘーラー氏が天洋丸にて米國より渡來するを待ち受け同地方に於て猛虎狩を爲す筈なりエドモンド、ヘーラー氏は曾てルーズベルト氏と共に亞弗利加に

◇猛獸狩を爲し たる博物學者にして猛獸狩には幾多の經驗を有す今より同地に於ける猛虎狩の壯快を想像して快心に堪へず福州よりは更に支那內地に入り込み約一年間東洋特種の鳥獸魚類殊に蛇、蜥蜴、鰐魚、龜等の爬蟲類を出來得る限り蒐集し若し歐洲戰爭終結せば埃及を經て英國倫敦に渡り然らざれば再び日本を經て紐育に歸る豫定なり

◎大聖釋尊御降誕會 旭町三丁目曹谿寺にては來る九日(舊四月八日)は大聖釋尊御降誕の聖日に相當するを以て當日は例年の如く午前午後に報恩法要を嚴修し午前九時より甘茶の接待を爲す由

◇休刊

新活字と入替の爲め八日朝刊は休みます

●八百屋殺鮮人は死刑

一旦服罪してまたも…審にて服罪し近く大邱監獄にて死刑執行の筈なりしに急に命が惜しくなり

朝陽面北關里李姓女(三七)は昨年中夫が無斷家出し行衛不明となり四歲に…面鷹湖里の江岸に棄て、遂に餓死せしめたる爲め…川口搗吉郞李享之の五名は六日檢事…

三等(二七五名) 七日午後釜山入港壹岐丸 二三等客

天氣 晴 一時曇 五月八日

特許課 特殊事件無手數料 內容無代進呈
特許代願 新案再審查 商標審判
東京法律事務所 東京京橋新肴町一 東京二六一二七 電話一五四番 京橋一長三〇四八番
特許辨理士辯護士 吉田三市郞
特許辨理士辯護士 田坂貞雄
特許辨理士工學士 中川五郞吉
特許辨理士辯護士 山崎今朝彌
特許辨理士辯護士 阿保淺次郞
特許辨理士辯護士 佐々木勝市郞

太陽 五月號
世界に於ける日本の地位……浮田法學博士
▲歐西覇帝國の將來……長瀨ドクトル
▲經濟同盟論……神戶法學博士
英國の戰時財政策……堀江法學博士
戰局と戰後(一)……鶴澤法學博士 長岡陸軍中將
▲戰時の英國同盟罷工……工藤白東
▲歐洲戰爭と我化學工業……中澤工學博士
日英同盟と同盟の內容……蜷川法學博士
日英同盟前途 五名家の卓說
日英同盟に關する物議……末廣法學博士
▲一人の女の手帳……與謝野晶子
▲靈界の人物……洽溟漁史
政界の表裏(機微を剖展す)……無名隱士
▲新佛蘭西の代表的文豪……エミル、ツク教授夜話
▲美の宗教……谷本文學博士
▲五月の小說を評す……小川未明
長篇小說 燒跡に立ちて……森田草平
定價三十五錢 郵稅三錢
東京本町 博文館 振替二四番

本年夏帽の御撰擇には意匠、實質共に優秀たる
日ノ出向鳥印帽子
麥稈帽子とパナマ帽子
御兒樣用の流行帽子
有名なる帽子雜貨店にて御注文の上御購求願上候
製造元 東京 吉安商店

▲開業御披露▼
私事久しく貞洞にてソンタクホテルを經營致居候際は淺からぬ御引立を蒙り誠に難有奉謝候不幸にして一朝故國に事有り昨年八月江湖の御眷顧に反て一時休業仕候處來
五月八日左記の處にファミリーホテルと名を改め從前の通開業致候間何卒倍舊御眷顧の程只管御願申上候尙料理は純佛國式の御粹を御賞翫下され候御客樣は既に御承知の事と存候へ共今回更に一層勉强仕り多人數の御宴會は勿論宿泊其他の御客樣にも必ず御滿足下さる樣精々相働き申候間何卒御引立の程偏に願上奉候
京城南大門通三丁目(泉商會跡) 電話二三八番
ファミリーホテル 植木ユキ

直輸入 土木 建築 金物商 諸官衙御用達
京城本町一丁目 佐野彥商店 電話一六三番 振替京城一二〇番
千代田生命相互保險會社代理店
名古屋喞筒株式會社代理店
日本石油特約販賣店

京城の城壁(7)

高等法院判事 淺見倫太郎氏談

巡回の城壁廻りの遊びは古來朝鮮では盛んにやつて居たものと見える。既に柳得恭の京都雜志にも京城の城壁廻りは朝早くから出かけて夕方鐘路の暮れ六つの鐘を聽いて歸るといふやうなことが記されてあるが中には路が險阻なので途中から委頓して歸る者とかいてある委頓はへこたれて了ふ意味であるが巡回の諸君も委頓しては困る。元來京城の人氣はむかし科擧の試驗（今の高等文官試驗のやうなもの）を行つた時代が盛であつた此時分には田舍の富豪の子弟などが續々上京しては金をばらまいたものである。併し科擧に及第する者はちやんと前から內定してあるので詐り正直な田舍者が騙されて金費ひに來たやうなものだが遊山の盛んなのも矢張り恁麼時分の事であつたらうと思ふ。山登りの盛んなとは往々當時の俗謡などにも見えて居るが自分の今記憶する處では人足のエンヤラサ唄に恁麼のがある『今日は四月八日の山登りで、他所の人達山のぼりに行きやる、それに俺等はエンヤラサー、汗をたらして濁六さへ飲めぬ、ほんにつまらぬエンヤラサー』と先づ斯う云つたやうな唄だがむかしは却々盛んなやうであつた。

元來京城といふ處は むかしから無名の寒村ではなかつたやうだ

彼の高麗朝時代の詩文に見るも楊州から西に過る旅客が三角山（北漢山）を望んで記したものが尠くない、就中大むかし村のあつたのは今の昌德宮あたりで後代に今の病院線あたりを黃橋邊りと稱するのも矢張り宮闕の前にあつた橋といふ意味であらう京城を國都としての殷賑な京城としたのは太祖李成桂の時であるが初め此の土地を選定した僧の無學は北の方開城からだん〳〵國都とすべき土地を尋ねて歩いた、其のうち今の北漢山の僧伽寺附近に來ると其處には一基の石碑が建つて居つて『無學誤尋到此』の文字があつたから此所では駄目だと思ひ更に南山（木覓山）の東麓に至るとまた其の土地の名が往尋里（今の往十里）でこれも誤り尋ねる里といふので有繋の無學も狼狽して西方仁王山下に來ると折から降雪であつたにも拘らず今の京城市街あたりには雪がなかつたので早速此處を國都にしたといふのである、恁麼傳說は羅馬史にあるロシグルースが七つの丘を選むだはなしなどに似通つて居るが僧の無學はまた支那から來た堪輿の說によつていろ〳〵地相を檢分したものと見える、併し恁麼傳說は朝鮮によくある風說に過ぎないのであつて頗るい加減の傳說であらうといふのは北漢山僧伽寺の石碑の如きも後から探して見ても那麼文字はなく實は新羅新興王巡狩の碑と間違へて居るやうな仕末である。斯る風說や妖言を記した本には八城誌といふものがあるが朝鮮には恁麼どるに足らぬ風說がなか〳〵多いのである。此の事は鄭東愈の書いた『晝永編』の中にも頗るつまらない風說である事が記されてあるが鄭東愈の言ふ所では元來京城は高麗朝時代から屢々國都にせむと計畫した土地であつて楊州の木覓山麓は地勢を見ても道詵の讖言に據つても山形水勢頗る都として適當な場所であるから高麗肅宗の時及び恭愍王の時共に南京と稱して都を定めた處である故に無學に關する傳說の如きはとるに足らぬものと云うて居る、また京城の街が東西よりも南北に長いといふ說は周圍の城廓によればなるほど南北が長いかも知れないが街としては矢張り東西に長いのが穩當であるむかし京城の街はこれを中部及び東西南北の五部に分ち其下をまた各坊に分つたもので現今のやうに洞と稱するのは頗る不適當な稱呼であるが坊には東大門外の東崇信坊や西大門外の盤松坊などもあるからむかしから京城市街を東西に長いといふのは無理からぬ事と思ふ、次ぎに京城の防備には英祖廿七年の壬申九月十一月に守城綸音といふ（國令の發せられた際の）守城冊子なるものが出來て居るがこれは京城守備の爲め各持ち場〳〵を定めたもので中には城を守るに拳固一つでは不可いから兵器を有つ者は急いで城壁に上れ兵器無き者は石塊をもつて上れとかいて居る、次ぎに京城を郭の後方に續く北漢山城は肅宗の二十八年に起工し同卅八年に竣工したもので周圍二里、專ら京城から逃げ出す時の用意に築かれたものである、現に今の憲兵隊の所在地は當時の總督が居た重興寺の跡であつて此所は江華島や南漢山城へ逃げるよりも距離が近いのと水もなし險岨でもあつたから至極敗け戰の逃げ支度には適當であつたものと見える北漢山城にはまた當時多くの僧兵も居つた

京城日報毎日申報各支局主催 御大典活動寫眞

■光州（六日七日晝夜） ■大田（九、十晝夜 十一日夜） ■仁川（十二日晝夜 十三日晝夜）
■大邱（十四、十五、十六日晝夜） ■釜山（十七、十八、十九日晝夜）

京城日報、毎日申報の現購讀者は各等三割引のみならず同時に二等入場券四枚購入の方には御希望に應じ兩紙の中一つを一箇月間無代進呈

活動寫眞謹寫巡業日程

■大田―大田座―（晝間午後一時より 夜間午後七時より）番外實寫物―滑稽物―西洋奇術

主催京城日報、毎日申報大田一手販賣所小倉新聞舖

◎大典活動と大邱

本社大邱支局主催御大典活動寫眞は愈々來る十四、十五、十六三日間晝間は團體の爲夜間は一般公衆の爲觀覽に供する事に決定發表するや軍隊側は申すに及ばず小學校高等女學校普通學校其他團體觀覽の申込み續々あれば觀覽者に充分なる滿足を與へん爲め會場の設備等に就きても細心注意しつゝあり（大邱）

◎七百圓の拐帶

福岡縣粕谷郡久原村今住祐雄（三二）は一昨年來慶南咸安郡北面に在る叔父今藤某方を賴り行き叔父が金貸業なる爲め其の番頭となり業務補助中信用を得て金が自由になる所より去る三日叔父の不在に乘じ金庫より小切手を取り出し叔父の印を盜用し是れを以て馬山の農銀行に至り金七百圓を引き出し其儘同地より釜山に來り既に內地に高飛びせんとせるを後にて發見し今住より釜山署へ取り押へ方電報し來りたれば同署にては警戒中の處驛前の山本旅館に投宿せる靑年が大金を持ち居るより警官が出張して取調べたるに正しく祐雄に相違なき爲め本署へ同行取調中なりと

たべどころ その日〳〵

◎あいなめと椎茸と細根大根の汁

あいなめは鱗をふりて水洗ひをなし、三枚に下ろして適宜の切身になし鹽をふり置き、これを鍋に湯の煮立ちし中に入れてざつと茹で置き、細根は靑きところを付けて一寸五分位の長さに切り、松魚出しに汁をこしらへ鹽と醬油にて加減をなし、この中にて、石付をのぞき茹でし椎茸に味を付け、以上三種を椀へとり汁をかけ木の芽を二三片落して出すよし。

京日案內

普通

◎讓渡 果樹園城外華梨桃約千五百本植付後六年成績頗る佳良希望者は可成往復端書で照會あれ 姓名在社 404

◎ポケット講談文庫 ◎最新版多數著荷 古本と交換も致します 京城本町二 電二五七七 ウツボヤ書店 158

◎店員入用 廿一歳以上商人たる經驗と信用力あるもの要保證人 ◎本町二 ウツボヤ書籍店 200

古本無比高價買入 學生の勉强是非御試驗を乞ふ御報參上 京城本町四 電話二七八一番 書肆 群書堂 199

◎諸病院又は患家の御需めに應ず ▲京釜看護婦會▼ 旭町一丁目一參三 電話二八六三 171

◎古本なら野村 買入誠實御報參上 京城本町一丁目（明治町筋） 電二六三六番 野村書店 142

◎明治町フランス教會正門前 ◎うちみくじき治療 ▲ホ子ツギ 電話二五九五番 荒川仁壽堂 180

番外

見習看護婦採用 志望者は本人來談あれ 龍山元町 電話二〇四番 幾野病院 402

株 有利にして確實なる現株 ◎公債株 ◎現物問屋 京城本町二 電話九九三 田中友吉商店 401

外交員 經驗ある者二名採用す 志望者は午前中本人來談あれ 黃金町三丁目 安藤病院橫 朝鮮研究會 403

分析 鑛物各種（正確迅速） 京城太平町二ノ二三〇 朝陽分析所 193

▲外務員採用 正午十二時より三時迄履歷書持參御來談ありたし 明治町一丁目 東京國債株式會社 183

鑛物定量分析 京城太平通二ノ一二五 坂元分析所 電話三三四番 165

ルーデサック B A 十個四十錢 十個六十錢 女形一個廿五錢 女用一個八十錢 以上一割引 郵券代用 京城黃金町三 山田文殊堂藥房 115

三妃殿下の台覽を辱ふする名譽の 女學講義錄 新學期開講 入會最好機 申込次第見本附規則書進呈 京城觀水洞 大日本實修女學會支局 132

年金 恩給 融通 立替 短期 無保險 確實 地方通信迅速詳報 京城武橋町三三番地 電話二八三番 國江商會 144

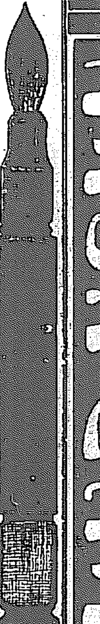
本店新製 大十錢 小五錢 クリームキャラメル パン元祖 木村屋支店 京城明治町 電話二八七 178

蜜蜂注文の好時機 カ種一群十五圓 詳細は照會あれ 湖南線羅州局區內京泉洞 湖南養蜂場 185

勤力掛 手廻及 製麵器 賣物あり 本町二丁目 電話四七六番 關商店 188

恩給 年金 地方拂教員退隱料長期立替 四年半迄千圓以上特別契約 電話一一三一 博多屋本店（京城櫻井町大正館向） 192

家傳 りん病三日藥 服んで即日効驗あり 不思議の妙藥 京城明治町二丁目四三 明治旅館 發賣元（電二一三五） 木暮ケイ 297



新案特許三六二九八號 六月十五日迄 特價六十四錢 郵送金八錢 京城日報社代理部

エグロン石鹸

エグロン石鹸の聲價

エグロン、クリーム

◎門司某紳商 エグロン石鹸は國產品としては空前の佳品と存じ候、國內に於ては勿論大好評を博すべく輸出品としても必ずや歐米品を壓倒するものと確信致候

◎某男爵 小生の家庭は大の石鹸及び香水道樂に候が國產品中には一向嗜好を滿足せしむる優等品無之常に一個一圓以上の舶來品を使用致し居候。エグロン石鹸は非常に喜ぶ妻の意に從ひ『こんな良い石鹸が國內に出來るならば態々高い金を出して舶來品を使用する必要はありません、以後は此石鹸に致しませう』云々

◎大阪某化粧品店 當地方にては高價化粧品を多數に顧客も望みは無之候得共、貴店製出エグロン石鹸は品質は舶來品と比較して毫も遜色なく價格はズット安値に候へば、慥に舶來品を壓倒し得る事と愚考仕候、就ては是非共販賣引受申度云々

◎鐵道院某氏 石鹸は高價なお粗末な內國製にて船舶鐵道ホテル等の如き世界の一等客を取扱ふ所に備付くるに足るもの少く、洵に遺憾至極…エグロン石鹸は內容外觀共に仲々立派なる出來榮へ前記の如き場所に備付けて愧かしからざる國產優等石鹸を、初めて接手し會心の至り云々

◎某美顏術師 我が國製造の化粧用品は歐米製品とは到底比較になりませぬ。其れ故に私の處では凡て舶來品ばかり用ゐて居りますが……エグロン石鹸を始めクリーム及びパウダーの三品早速用ゐて見ました。世辭でない處、何れも舶來品と比較して勝るとも劣らざる優等品と思ひます。私共大に感服致しました、値段も外國品に較べて餘程の割安でございますから私の店でも今後用ゐたいと思ひますし又お得意樣にもお薦めして上げやうと思ひますが云々

◎某女學校長 使用後皮膚を損せざる衞生的石鹸もがな、と豫て考へ居候處、貴店製エグロン石鹸は希望通りの良品の樣に存候に付き、今後本校生徒一般に常用致させ度御廉價の上は特別割引にて御供給願度候云々

◎某病院長 一體に乾燥せる石鹸は使用して經濟なるも、乾燥度を過ぐれば變質の憂有之候。エグロン石鹸は乾燥適度にして學理上に缺點なき衞生的良品と相認め候。

製造 候餘り日數を經過せざる新製品三四打宛始終購入仕り度候が、不取敢三打程折返し御送被下度候云々

△某五業組合主人 私の宅にては今まで〇〇石鹸ばかり使つて居りましたが、どうしても洗粉を使はなければあかがスッキリ落ちないのでございます。エグロン石鹸は誠に良く垢や脂肪が落ちまして洗粉など些しも用ふる必要はありません。宅では一切お店の石鹸を頂戴する積りで御坐いますが、月に四五打位は使ひます故特別に勉强していたゞきたいと思ひます

◎某貴婦人 エグロン石鹸は使用後非常に肌觸りが爽かになりますし、匂ひも洵に上品で御座います故、今後常用致したいと思つて居ます。お買出の上は五打ばかりお屆けを願ひます。知合の許へ使ひ物に……

◎某保險會社長 貴下が石鹸製造を開始せらるゝ由承はり、何れ品質の善惡に拘らず押付けらるゝ事と觀念致し居候處……エグロン石鹸は上等飛切りの品質に正に敷擔を乾し候。勿論喜んで今後此石鹸を愛用可仕

◎某會社重役 石の如き石鹸が出來る事と而已くゝり居り候處、意外にも國內空前天下第一の純良なるエグロン石鹸……態々お見せびらかしに預かり大に敬服仕り候。なかなか良く垢も落ち匂ひも結構なればと八入の召使中、三人は今迄使ひ居りし〇〇石鹸を止め、エグロン石鹸を愛用する由卽決致せし程に候へば、此石鹸の好評は毫も疑ひの餘地なきことゝ信じ候……

◎某新聞記者 包裝洵に優美高尚舶來品を凌ぐの槪あるも、中身は大した事もなからんと思ひしが、仲々どうして在來品中匹儔なき無類の逸品是れならば舶來品も三舍も五舍も避けて影も形も潛むべし。貴下の御成功は當時問題たるの國產として如斯優良石鹸の製出は國家產業の爲めにも國民衞生の爲めにも大いに慶賀すべきことなり。敬んで君の萬歲を三唱す。

エグロン、パウダー

東京丸の內 藤原商店化粧品部

安居 京城黃金町二丁目 電話一八九番

安住かとりせん香

賜天覽御買上之光榮

伏見大宮殿下御用品
梨本宮殿下御用品
各博覽會金牌受領

花が散ればやがて蚊がブン〳〵出ます皆さん早く安住かとり線香を御用意あそばせ

例年の通り景品券附 拾函買へば壹函無代進呈

到る處の藥店及び荒物屋にて販賣す

大阪北區曾根崎田町 安住大藥房 電話長東五九二番 振替大阪二六四〇

材木商 樫、欅、朴、桂、杉杢、杉柾、鴨綠江材、各種 京城府岡崎町 須川商店 電話（龍）四四番

日韓書房 新版報告

矢崎亥八著 代用肥料自家製造法 定價九十五錢 送料十二錢

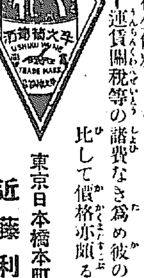
土岡杏村著 生物哲學 定價一圓 送料十錢

鵜飼左衞門著 農閑出鱈目草 定價一圓二十錢 送料十錢

相馬御風著 還元錄 定價六十錢 送料六錢

水野葉舟著 ハガキ書き方 定價六十五錢 送料六錢

京城本町二丁目 電話一四五・二二七 朝鮮振替口座一一五



これだから非常の評判

殊に貴紳間に愛賞せらるゝ

國產 牛久赤白葡萄酒は

茨城縣牛久神谷葡萄園に移植したる佛國種の優良なる葡萄實より搾取したる儘の精良品にして畏くも宮內省の御用命を蒙つゝある本酒は本邦生葡萄酒中最も藥用的成分に富み食卓上に缺く可からざる衞生飲料なり 而も――運賃關稅等の諸費なき爲め彼の舶來品に比して價格亦頗る低廉なり

東京日本橋本町 近藤利兵衞

婦人科 產科 入院分娩應需

京城旭町壹丁目 院主 衣笠茂 中央婦人病院 （電話二三四〇番）

現金二十餘圓を強奪し…犯人朝鮮慶尙北道漆谷郡架山面鶴下…五李啟賢長男李鳳和（二五）は第一…求刑をなしたり（大阪）

◎無慈悲な母親 咸南咸興郡…を嫌つて母子を放逐したれば李姓女は本年三月二十二日夜右の女兒を同…

…の釜山不正競…母子…事件は取調べの結果東彥四郎以下稻葉元藏谷村伊吉…

宮本武藏

第三十一回　桃川如燕口演　浪上義三郎速記

柳生十兵衛先生の樣子がどうも狂人とは思はれぬ、宮本武藏心中に四天王といつて何程の技倆か知れぬが、名古屋の山本にヨモ優るまい、四天王を打込んでから一手十兵衛と立合ひ其技倆を見屆けんと思ひ定めましたから　武『然らば仰せに從がひまして御門人方と一手御手合せを願ひます　十『半平遠慮に及ばんから手痛く引叩いて了へ』半平苦い顏をして其

へ木劍を取出し　半『さて宮本先生何分主人はあの通り狂氣いたして居ります、貴方が遠慮して打つべき所をお打ちにならんと主人が侮どつて手合をいたしませんからどうか御遠慮なく手前をお打ち下さるやう　武『忝けなう存じます』开で兩人庭前へ出て支度をいたす、十兵衛先生目を放さず見て在つしやる、半平は靑眼に構へ、武藏は活殺に構へ、互ひに位取りをして居りましたが半平も四天王の一人にして却々の技倆なれども武藏の目から見れば大した事はないヤッといつて立上り、ポン／＼ポン／＼と打合つたかと思ふと武藏踏込んで、半平の左の肩へ輕く打ち込む　半『參つた』十兵衛先生見て居て　十『ヘヽア仲々やるな直右衛門出ろ』大

野直右衛門夫へ立出で　直『宮本先生、手前は大野直右衛門と申します、稀古前方の者、お手柔らかに願ひます　武『其は拙者より申上げる所で何分宜しく』ヤッと立上つて直右衛門は中段、武藏は陰曲の構へ、ポン／＼と打合はせたかと思ふと武藏先生飛込んで、直右衛門の小手を輕く打つ　直『參つた』十兵衛先生　十『顏ぶろ技倆、コレ郷右衛門其方代つて對手いたせ』廣瀨郷右衛門其へ立出で挨拶をいたして立上る、武藏先生氣の毒ながら皆な打込んで了はなければ十兵衛先生が出ないから立上つてポン／＼ポン、御胴といつて胴へ入る　郷『參つた』之も下る、三人共に打勝つて見ればモウ十兵衛先生の門人中宮本に勝る人物は居ない、宮本先生が偉いのは三人共面へ打入れて居ない面を打ては失禮だから皆小手や肩へ入て居る十兵衛先生ジッと見て居たが　十『コレ武藏若年ではあるが仲々能く使ふ、併し三人が弱いのではない、其方が遠路を參つて氣の毒と心得たに依つて茶の代りに三人が負けてやつたのだ、決して其方より弱いといふ譯ではないぞ』武藏心中に茶の代りに負ける妙な負方もあるものだと可笑しく思つて居ります　十『丑之助が居らんのは殘念であるが仕方がない、コレ宮本此上は予が柳生神陰流の玄妙なる所を見せて遣はす　武『有難き仕合せ　十『まて／＼十兵衛は尋常の木劍型試合は嫌いだ眞劍勝負が宜い、半平宮本に眞劍を持たせう　半『恐れ乍ら眞劍勝負は御止め下さるやう若し御怪我に過失がでざいましては相成りませんから　十『アハヽ心配いたすな十兵衛老たりと雖も宮本に一命を取られる氣遣ひはない、何でもいゝから眞劍を持たせう』半平も弱つたが仕方がない、开で及引にしてある刀を取出して宮本に與へ　半『御承知でもございませうが主人は病中でございますから宜しく御手柔かに　武『御心配なさらんやう』十兵衛先生ハッと庭前へお下りになり兩手を左右へ擴げて　十『サア宮本、何方からでも切込んで參れ、　武『恐れ乍ら大先生には何品を以て御指南下さいますか　十『默れ天下の名人柳生十兵衛三巖、其方如き弱年者の對手をいたすに得物は要らん、柳生家に秘する眞劍白刃取りといふ妙術を見せて遣はす、遠慮に及ばんから充分に切込んで參れ　武『左様でございますか、然らば御免蒙ります　十『其方の切込方が惡るいと十兵衛其方を捨置かんから左様心得ろ、サア來い』と立上つて兩手を左右へ擴げ其所に突立つた樣子、武藏正名ハ引ではあるが眞劍を左右に執つて一禮をいたし其所へ進む、此場の勝負如何相成るかと座中一同固唾を飲んで拜見いたして居ります。

泌尿器病專門　入院隨意（診療夜九時迄）
腎臟病　膀胱病　淋病　梅毒　痳疾　皮膚病
永樂町二丁目 金光敎會隣り　安部醫院　電話四一九番

五月九日九星
舊四月八日　丙午
本命一白北除大安

▲一白●頭脳不足の事有日 新事見合西方は吉 ▲二黑●反對に來る事有日 新事手控宜し ▲三碧●技倆を上る ▲四綠●成功の日 移居入學求職金件 ▲五黃●萬吉 ▲六白●出願行商 ▲七赤●床しき日 ▲八白●求職名弘金件 ▲九紫●新事手控宜し 衛生に注意せらるべし [illegible]

▲廣告▼

月やく
月やくなきに御心配の方は三錢切手封入御手紙下さい才體に害なく通經する良法逸に御知らせ致ます
東京神田錦町三ノ一九　境川けい子

演藝案內

御成座　御成町　電話二九一
當る五月六七日兩日 京龍素人淨瑠璃競聲會大會
初日 日吉丸三（蘆三）玉藻前三（小松）太功記七（みどり）御所櫻三（花玉）菅原四（冠笑）又助住家（秋月）朝顏日記宿屋（梅香）忠臣藏六（小隅軒）同酒造（松鶴）沼津の里（眞詢軒）太功記十段（總掛合）
▲木戸場代共無料

黃金館　黃金町四丁目　電話二六三七
天然色活動寫眞株式會社滿鮮一手代理店
五月六日より差替特別大寫眞
○滑稽サンミーの銀貨○喜劇サインの夢▲市川大團次の十八番
◎新劇 細川血達磨 最長呎
◎琵琶史劇 石童丸 最長呎
◎ 總裝士官　◎ 白菊萠紙 [illegible]

壽座　本町　電話五七八
改正義團一行　五月七日藝題
▲宮劇　男ごゝろ　九 [illegible]

浪花館　明治町　電話二六〇番
大阪親友派女流浪界の名人廣澤千代丸
五月七日より
▲千兩幟（廣澤小菊丸）▲大名五郎藏（廣澤松鶴）▲天保利根川 ▲京山光治 ▲刑事苦心 ▲血煙（廣澤虎吉）▲辨慶勸進帳 [illegible]

壽館　壽町　電話一〇五〇
七日讀物　難波戰記（吉田千代丸）水戸黃門記（京山恭菊）合邦ヶ辻（女太夫）吉田奈良丸 大津事件津田三藏 [illegible]

大正館　櫻井町　電話八七三
五月五日より特別大寫眞 ◎新劇 江戶の俠客 稻葉新助 ◎泰西奇談 呪の寶石 ◎新派大悲劇 小夜子 [illegible]

水銀　新著 保税品有
京城本町二丁目　釘本藤次郎本店　電話四五・二七七　振替京城二五六

貸自動車運轉開始
郊外散策の好季　南大門外　近藤運送店自動車部　電話六七二番

新刊書御案內

書名	著者	定價
浮城物語	矢野龍溪	九〇
生きんとする努力	大住嘯風	九五
東京の近郊	田山花袋	一、五〇
日蓮聖人之遺訓	文祥堂	五五
みだれ髮	小栗風葉	四〇
通信販賣小資本成功法	清水正己	五〇
日本全國女評判記	秀山岳山	六〇
家庭の衞生	下田歌子	四〇
面白き英語の手紙	桑川春風	一、〇〇
我家の顧問	文祥堂	七五
誰にも出來る株式相場	田尻勝之助	一、一〇
現代米國外交論	島谷亮輔	一、〇〇
田舍源氏	柳亭種彥	八〇
露西亞語早學	八杉利貞	一、二〇
無駄を省く法	佐々木十九	八〇
最近科學上より見たる音樂の原理	田邊尙雄	二、〇〇
意志の力	[illegible]	六五
現代戀歌評釋	尾山篤二郎	六五
空中の奇禍	押川春浪	六五
マクベス	坪內逍遙	一、三五
朝鮮語官話受驗者必讀法律講義	[illegible]	七五
國語漢文ことばの林	[illegible]	一、〇〇

大阪屋號書店　京城本町　電話二〇八六　振替京城二五七三番

タングステン
大マグネット中根式 手廻搗鑛機 鑛山機械は始政五週年記念物産共進會に於て一等賞牌を授與されし最新の發明品なり
京城南大門通五　電話一〇四番　中根商會

胃腸病の妙藥 村井弦齋先生發見
タラコン湯
一週間分壹圓 二週間分壹圓九拾錢 送料六錢
タラコン散 價 十回分 二十八回分 六十回分 [illegible]
無量壽藥園
需用激增、製藥所新設　藥効確實、診察部開始

食料品
よい品を安く賣る店　京城旭町　川西商店卸小賣部　電話長一三六七番　振替京城一一一番

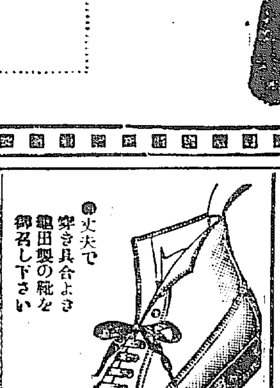
京城春川間自働車運轉
京城發午前八時。春川發午前九時
京城南大門通一丁目二十二番地　廣橋京春自働車組　電話二一九番　主務 金正淵

完全
は金なり!!
類似は鉛なり!
學理上より審査して最も完全なる
實地に使用して一層完全なる
シラガ赤毛染は……ナイスあるのみ!!
僅か數錢の違ひで
金を捨て鉛を選らび給ふ勿れ。

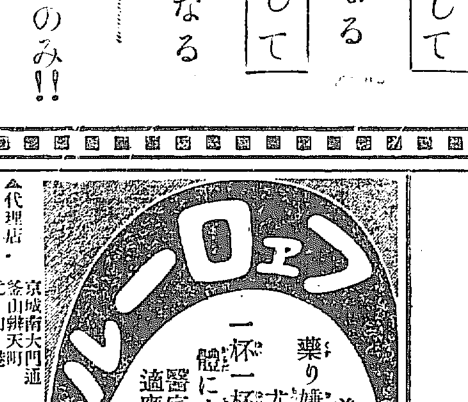
五大特長
■タッタ二十分で染る。
■自然の黑髮と變らす。
■洗て剝す永く保ち。
■襟、枕に汚染せず。
■用法至極便利なり。
價大瓶七十錢小瓶四十錢男子用三十錢
全國到る處の藥店化粧品店にあり
本舖 東京 大阪 丹平商會藥房

新刊
男女生殖器全圖解大全
二つとなき大珍書は出でたり◎紳士青年淑女必讀 掌中の玉とは即本書
ポケット形 製本優美 特價送料 共四十五錢 切手一割增
出來 東京市神田區鍋町 番地◎振替東京二二九六番◎新榮堂書店

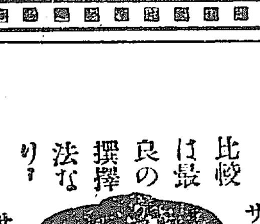
蓄音器五月號新音譜
御伽歌劇　いたづら蛙　東京歌劇部員
淸元　かりがね　長唄 三味線 [illegible]
オーケストラ　方舞カドリール　專屬オーケストラ團
筑前琵琶　戰捷旗
五壇の浦　豐田旭穰
八木節音頭　櫻田血染の雪　堀込源太 はやし連中
京城本町二丁目　日本蓄音器商會　電話一三八二　振替口座京城六八四番


◎丈夫で穿き具合よき亀田製の靴を御召し下さい
◎御注文は足袋文數又は紙に足の周圍を畫き送る事
◎營業品目錄寸法用紙御報次第送呈
金四圓五拾錢 編上靴　金五圓 深ゴム靴　金五圓八拾錢 同　金七圓五拾錢 同
◎一枚革深ゴム靴は金五拾錢値增
東京市芝區愛宕下町　亀田靴店　電話芝二一七〇　振替東京四二八

水原停車場前
優良種子純正苗木販賣　營業案內進呈
富國園　主任 農學士 北澤小八郎



美味にて藥り嫌ひに尤も適當
一杯一杯體に力を附ける
醫家適應 ◎凡の病人◎恢復期 ◎産後◎老衰◎神經衰弱◎消化不良其他
本舖 大阪道修町 小西久兵衛
代理店 京城南大門通 新井藥房　京城太平通 キムラ藥舖　釜山辨天町 大黑藥舖　木浦 木下藥舖　元山港 石田濟生堂　安東縣市場 井上藥舖

比較は最良の撰擇法なり。
サクラ正宗

京城明治町一丁目　山邑京城支店　電話八四九番　振替京城五七番

資本金 貳千百五拾萬圓　積立金 九百參拾五萬圓
株式會社第一銀行京城支店　京城本町二丁目（振替貯金京城一二番）
頭取 男爵 澁澤榮一
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候
內地朝鮮並に歐米樞要の地に爲替取引先有之候